



STATE STREET

報道関係者各位

2005年7月21日

汎アジア債券インデックス・ファンド 日本の投資家も購入可能に

【東京発、7月21日】 ステート・ストリート・コーポレーション (NYSE: STT) は本日、上場投資信託 (ETF) 「汎アジア債券インデックス・ファンド (PAIF)」について、外国投資信託としての届け出が金融庁へ行われ、日本の証券会社を通じて購入することができるようになった、と発表しました。シンガポールで登録され、香港証券取引所に上場されている PAIF はアジアで初のアジア債券連動型上場投資信託であり、日本で購入できる初の債券上場投資信託です。

PAIF は、アジアの 11 の中央銀行・通貨当局で構成される東アジア・オセアニア中央銀行役員会議 (EMEAP) が推進するアジア債券基金の第 2 弾 (ABF2) の中心となるファンドです。

PAIF は、8 の国と地域 (中国、香港、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ) の現地通貨建て国債および準国債に投資します。運用は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・シンガポールが行います。ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ (SSgA) は、世界の ETF 市場のリーダーとして、2005 年 6 月 30 日現在、世界で資産総額 820 億ドル (約 9.2 兆円) を超える 46 本の ETF を運用しており、PAIF は SSgA が提供する最初の債券 ETF となります。SSgA はアジア太平洋地域において幅広く事業を展開しており、また債券資産運用の世界的なリーダーとして、2005 年 3 月 31 日現在、世界で 5,500 億ドル (約 61.6 兆円) を超えるグローバルな債券商品 (短期金融商品を含む) を運用しています。

ETF は、既存の株価指数や所定のバスケット取引公正銘柄の動きに連動するよう設計された上場有価証券で、一般的には、通常の株式と投資信託の特徴の一部とを兼ね備えたハイブリッド証券と考えられています。ETF により、投資家は単一銘柄への投資と同じくらい手軽かつ迅速に、世界各国の株式市場全体や特定業種への幅広い投資を小額の資金で効率的に実行できます。また、低コストかつ売買可能であるため、投資家は ETF をキャッシュフローの株式化、資産配分、余剰資金の短期運用など様々な目的に利用することができるほか、ヘッジやトランジション・マネジメントに活用することも可能です。

ステート・ストリート・コーポレーションについて

ステート・ストリート・コーポレーション（NYSE：STT）は、世界の機関投資家を対象に、資産管理や資産運用サービス、インベストメント・リサーチとトレーディング・サービスを提供する世界有数の金融機関である。米国マサチューセッツ州ボストンを本拠に、9.6兆ドルのカストディー資産と1.4兆ドルの運用資産を有し、世界25ヶ国、100以上の地理的市場で業務を展開している（2005年6月30日現在）。詳細については、ステート・ストリートのウェブサイト www.statestreet.com をご参照ください。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ（SSgA）について

ステート・ストリート・コーポレーションの資産運用部門であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ（SSgA）は、全てのアセットクラス、投資手法、スタイルを網羅する投資戦略およびソリューションを全世界の顧客に提供している。1.4兆ドルの投資プログラム、ポートフォリオ運用資産を有し、ボストンの他に、香港、ロンドン、ミラノ、モントリオール、ミュンヘン、パリ、シンガポール、シドニー、東京、そしてチューリッヒに主要業務拠点を、また世界28都市に事業拠点を構える（2005年6月30日現在）。さらに詳細な情報については、SSgAのウェブサイト www.ssga.com をご参照ください。

###

当プレスリリースに含まれる情報は有価証券の取引の勧誘を目的としたものではありません。

お問い合わせ

ステート・ストリート広報デスク
今泉 / 武藤（バーソン・マーステラ）

TEL: 03-3264-6701